

2024

The Okinawa Society of Clinical Cytology

第 44 回沖縄県臨床細胞学会 総会・学術集会

総会:令和 6 年 2 月 17 日(土) 15 時～ オンライン開催(Zoom)

一般演題:令和 6 年 2 月 17 日(土)16 時～オンライン開催(Zoom)

学術集会:令和 6 年 2 月 17 日(土) ～3 月 9 日(土)

沖縄県臨床細胞学会ホームページにて Web 開催



沖縄県臨床細胞学会

第 44 回沖繩県臨床細胞学会 総会・学術集会 目次

日程表	-----	2
抄録集	-----	4
特別講演	-----	5
一般演題	-----	7
総 会	-----	10
会 則	-----	22
役員名簿	-----	26
会員名簿	-----	28
賛助会員	-----	33

第 44 回沖縄県臨床細胞学会 総会・学術集会 日程表

日時	総会・一般演題 オンライン開催 (Zoom) ZoomID 975 0466 9239 パスコード 927096 ※チャット内の URL から参加確認フォームに入力してください。
総会 2024 年 2 月 17 日(土) オンライン開催(Zoom) 15:00～15:50	議事 1 令和 5 年決算報告 2 監査報告 3 令和 6 年予算案 4 会費納入について 5 令和 5 年活動報告・令和 6 年活動計画案 6 会則改訂について 7 その他 新会員紹介
一般演題 オンライン開催(Zoom) 2024 年 2 月 17 日(土) 16:00～17:00	一般演題 演題1「扁平上皮癌との鑑別を要した甲状腺未分化癌の一例」 島袋 貴子(南部徳洲会病院) 演題 2「胆管・胆汁細胞診に出現した肝細胞癌の一例」 石川 晴菜(琉球大学病院病理部) 演題 3「気管支鏡検査における ROSE の精度管理と遺伝子検査への関連性」 村上 拓也(浦添総合病院)

日程	学術集会ホームページ Web 開催
<p>ホームページ</p> <p>Web 閲覧</p>	<p>特別講演 1 2024 年 2 月 17 日～3 月 9 日</p> <p>「口腔細胞診のおさえるべき重要なポイント」 講師: 矢田 直美先生 (九州歯科大学健康増進学講座口腔病態病理学分野)</p> <p>特別講演 2 2024 年 2 月 17 日～3 月 9 日</p> <p>「感染症の細胞診断」 講師: 堤 寛先生 (つつみ病理診断科)</p>
<p>2024 年 2 月 17 日</p> <p>～</p> <p>2024 年 3 月 9 日</p>	<p>一般演題オンデマンド 2024 年 2 月 26 日～3 月 9 日</p> <p>※オンライン開催動画編集後 2024 年 2 月 26 日～HP 閲覧可能</p> <p>演題1「扁平上皮癌との鑑別を要した甲状腺未分化癌の一例」 島袋 貴子 (南部徳洲会病院)</p> <p>演題 2「胆管・胆汁細胞診に出現した肝細胞癌の一例」 石川 晴菜 (琉球大学病院病理部)</p> <p>演題 3「気管支鏡検査における ROSE の精度管理と遺伝子検査への関連性」 村上 拓也 (浦添総合病院)</p>

第 44 回沖縄県臨床細胞学会 学術集会

抄録集

オンライン&ホームページ Web 開催

○特別講演 1 Web 閲覧

「口腔細胞診のおさえるべき重要なポイント」

講師：矢田 直美先生

(九州歯科大学健康増進学講座口腔病態病理学分野)

○特別講演 2 Web 閲覧

「感染症の細胞診断」

講師：堤 寛先生

(つつみ病理診断科クリニック)

○一般演題 オンライン開催・オンデマンド

演題 1 扁平上皮癌との鑑別を要した甲状腺未分化癌の一例

南部徳洲会病院

島袋 貴子 他

演題 2 胆管・胆汁細胞診に出現した肝細胞癌の一例

琉球大学病院病理部

石川 晴菜 他

演題 3 気管支鏡検査における ROSE の精度管理と遺伝子検査への関連性

浦添総合病院

村上 拓也 他

〈特別講演 1〉

口腔細胞診のおさえるべき重要なポイント

九州歯科大学健康増進学講座口腔病態病理学分野 矢田 直美

口腔癌は本邦で増加しており、初期治療のほとんどが外科的切除で、進行癌になると、発声や摂食が困難になるなど QOL が著明に低下するため、早期発見が重要である。患者への負担の少ない口腔擦過細胞診は、口腔癌の早期発見の一助となり、多くの施設で導入されるようになってきた。しかし、口腔細胞診は他臓器と比較すると、検体数が少なく、扁平上皮系細胞診の基本となる子宮頸部の細胞像と異なり、判定に苦慮することが多い。口腔扁平上皮癌の特徴の一つである、表層上皮が分化した症例があり、さらに細胞診の判定を困難にしている。

口腔細胞診が採取される主要な病変は、口腔癌と鑑別するため口腔潜在的悪性疾患(白板症、口腔扁平苔癬など)やびらん・潰瘍性病変である。臨床側に口腔内写真を添付してもらうことは重要である。細胞診の採取法は、採取器具は綿棒では細胞量が少ないため、歯間ブラシや口腔擦過細胞診専用ブラシを用いる。細菌や食渣などは検鏡が困難になるため口腔内清掃を行い、乾燥防止のため患者が含嗽後擦過を行う。白板症では、表層の角化が著明なため、擦過する際の圧を強くするなど、病変によって工夫が必要である。細胞診を検鏡するにあたっては、口腔内病変の採取部位の詳細を確認し、角化細胞と深層型異型扁平上皮細胞の評価が重要である。角化細胞では N/C 比だけではなく、核形不整やクロマチンの増量といった異型や、集塊状であれば、核間距離をみて、集塊の中での異型細胞のばらつきを重視する。2015 年に日本臨床細胞学会から呈示され、2022 年に minor 改訂が行われた口腔細胞診の報告様式は、NILM, OLSIL, OHSIL, SCC と IFN であるが、細胞診と組織診の一致が困難な場合もある。細胞診判定で OLSIL とし、組織診で前述した表層分化型の扁平上皮癌や一般的に細胞異型に乏しい疣贅性扁平上皮癌となる症例がしばしばみられる。この場合は、臨床所見を確認し、臨床側とコミュニケーションをとり、組織診をおこなってもらようよう促すこともある。この報告様式について、いろいろと議論されているが、一般開業歯科医が採取し、その後、どのように対応するかを示した初めての報告様式であり意義があるものと考えられる。

今回、口腔細胞診が行われる臨床像、採取法、細胞像と報告書について、臨床像・細胞像・組織像がそろった症例を提示し、口腔細胞診の基本事項とおさえるべき重要なポイントについて解説させていただく。

〈特別講演 2〉

感染症の細胞診断

つつみ病理診断科（愛知県稲沢市） 堤寛 Yutaka Tsutsumi, M.D.

<https://www.pathos223clinic.com/>

クラス分類に象徴されるように、良悪性の判定に重点をおく結果、細胞診断では感染症や病原体に関する記述が乏しくなる傾向が否めない。病原体に対する生体反応の観察は組織診に劣るものの、細胞診は組織診より病原体を同定しやすい場合が少なくない。Giemsa染色はPap染色に比べて、病原体の検出に優れている。

性風俗の変化、グローバル化による輸入感染症の増加や免疫抑制療法の普及によって、予想外の感染症に遭遇する機会が増えている。忘れてならないのは、感染症（とくに性感染症を含めた伝染性疾患）の診断のもつ社会的重要性である。感染症予防新法に記述された種々の感染症を的確かつ迅速に診断する義務を有するのは臨床側だけではないことを病理側も十分に認識する必要がある。適切な病原体診断が患者の治療に直結することを再認識したい。本講演では、感染症の細胞診断に役立つ細胞化学的技法と形態所見を紹介する。

1. 技術論

a) cell block の利用、b) 1枚しかない細胞標本の利用（再染色、細胞転写法）、c) 細胞標本による電顕観察、d) 細胞標本を用いる PCR 法

2. 治療・二次感染防止につながる感染症の細胞診断

a) 細菌性膣炎、b) クラミジア症、c) 抗菌剤によるグラム陰性桿菌のフィラメント化・スフエロプラスト化、d) 剖検肺擦印標本による肺炎の細胞診断、e) 結核菌バイオハザード防止の情報発信

3. 日和見感染症の細胞診断

a) 原虫症（アメーバ性肝膿瘍、ランブル鞭毛虫症、ニューモシスチス肺炎、トキソプラズマ症）、b) ウイルス感染症（EBV 感染症、BK ウイルス感染症）

4. 病原体と紛らわしい構造物

a) 細胞標本への偶発的混入物（幼線虫、花粉、浮遊真菌、動物性プランクトン）、b) 非病原性真菌、c) ニューモシスチス嚢子と紛らわしい Grocott 陽性粘液顆粒および澱粉粒子

病理標本デジタルサイト：<https://www.pathos223project.com/>（有料）

無料ウェブサイトの紹介

Pathology of Infectious Diseases：<https://pathos223.com/en/>

感染症病理アトラス（PDF 版）：<https://pathos223.com/atlas/index.htm>

同上（e-book 版）：<https://pathos223.com/atlas2017/book/index.html>

感染症の細胞診断：<https://pathos223.com/bookintroduction/saiboushin.pdf>

細胞診でみつける病原体：<http://www.intercyto.com/infection1.htm>

〈一般演題 1〉

扁平上皮癌との鑑別を要した甲状腺未分化癌の一例

○島袋貴子¹、立津千絵¹、玉城智子^{2,3}、樋口佳代子⁴、和田直樹^{3,5}

- 1) 南部徳洲会病院 病理検査室
- 2) 南部徳洲会病院 病理診断科
- 3) 琉球大学病院 病理診断科
- 4) 沖縄協同病院 病理診断科
- 5) 琉球大学大学院医学研究科 腫瘍病理学講座

【はじめに】

甲状腺未分化癌は甲状腺悪性腫瘍の 1~2%と稀で、急速な増殖を示す高悪性度腫瘍である。高分化甲状腺癌、特に乳頭癌からの脱分化の割合が高い。今回、扁平上皮癌との鑑別を要する甲状腺未分化癌の症例に遭遇し、後方視的に多彩な細胞像を観察し得たので、文献的考察を含めて報告する。

【症例】

60 代女性。2 ヶ月前より頸部腫瘍を触知、嚥下時の違和感があり急速増大したため受診。頸動脈エコー・頸部 CT にて甲状腺右葉に内部不均一で石灰化を伴う 5cm 大の腫瘍と頸部リンパ節の腫大を認め、悪性が疑われた。穿刺吸引細胞診にて悪性疑いの判定となり甲状腺右葉切除とリンパ節郭清を施行した。

【細胞学的所見】

血性背景に孤在性からシート状に異型細胞を認め、集塊には流れ様配列がみられた。核の腫大と核形不整があり、クロマチンは顆粒状を呈し、腫大した核小体を認めた。線維状の細胞やエオジン好性細胞が散見されたため扁平上皮癌の可能性が疑われ、悪性疑いと判定した。

【組織学的所見】

すりガラス状核・核溝・核内細胞質封入体を有し乳頭状～濾胞状に増殖する乳頭癌がみられたが、腫瘍の大部分は多形性を示す紡錘形細胞が充実性に増殖しており、広範な扁平上皮化生を伴う未分化癌成分であった。乳頭癌の線維性間質は著明な石灰化・骨化を伴い、破骨型巨細胞の集簇がみられた。

【考察】

組織診断結果を踏まえて細胞像の再検討を行ったところ、角化異型細胞のほかに紡錘形細胞や多核巨細胞、破骨細胞様巨細胞が認められた。一つの所見に囚われず、多様な所見を丁寧に読み取る事が肝要であり、角化異型細胞を認めた場合は未分化癌の可能性を念頭に置く必要がある。

〈一般演題 2〉

胆管・胆汁細胞診に出現した肝細胞癌の一例

○石川晴菜 (CT)¹⁾ 玉城真太 (CT)¹⁾ 瑞慶覧陽子 (CT)¹⁾ 津波克幸 (CT)¹⁾
西平育子 (CT)¹⁾ 西平紀介 (CT)¹⁾ 渡久地千夏 (CT)¹⁾ 花城輝寿 (CT)¹⁾
新城沙彩 (MD)²⁾ 新垣和也 (MD)²⁾ 玉城智子 (MD)^{2), 3)} 金城貴夫 (MD)^{2), 4)}
和田直樹 (MD)^{1), 2), 3)}

琉球大学病院病理部¹⁾、琉球大学病院病理診断科²⁾

琉球大学大学院医学研究科腫瘍病理学講座³⁾

琉球大学医学部保健学科形態病理学分野⁴⁾

【緒言】胆管や胆汁細胞診において肝細胞癌の出現を認めた報告例は少ない。今回、胆汁や胆管擦過細胞診標本中に肝細胞癌が出現し、低分化腺癌と鑑別が困難であった1例を経験したので報告する。

【症例】40歳代、男性。食後腹痛で前医救急受診し、精査で肝内胆管拡張の所見があった。CTとMRIにおいて尾状葉に不整な腫瘤影を認め、肝内胆管癌を疑い、今後の治療を含め当院へ紹介受診された。HBs抗原陽性、AFP高値、PIVKAⅡ高値であることや造影CTの所見より肝細胞癌の可能性が疑われた。

【細胞所見】胆管擦過検体と胆汁検体が提出された。胆管標本では、壊死性背景に孤立散在性から重積性を示す小型集塊の異型細胞が観察された。異型細胞はN/C比が高く、核の大小不同、核形不整を示し、核は中心性からやや偏在性、一部、多核化がみられた。また、平面的な細胞集塊や多辺形を示す細胞、細胞質が顆粒状を示す細胞が観察され、肝細胞癌が疑われた。胆汁標本でも同様の細胞がみられたが、核が偏在した細胞集塊が胆管標本より多く出現している印象であり、低分化な腺癌を否定できない細胞像であった。

【組織所見】肝臓手術検体で中分化型>高分化型>低分化型肝細胞癌を考える組織所見であった。一部、脂肪化を伴い、壊死も伴っていた。免疫染色はHep-par-1陽性・Arginase1陽性 (Hep-par-1<Arginase1)、CK8陽性、CK18陽性、CK7大部分陰性であった。他、CD34免疫染色はsinusoidal capillarization有りを示唆する所見であった。非癌部は肝硬変、f4相当の組織所見を伴っていた。

【結語】肝細胞癌と腺癌の鑑別は肝細胞癌の索状配列と核中心性、細胞質内の胆汁物質の確認などが重要であり、本例を見直したところ胆汁色素様物質を確認できた。胆管や胆汁細胞診において、肝細胞癌など出現頻度が低い組織型が出現することも念頭に置き、それぞれの細胞の特徴をふまえて鏡検することの重要性を改めて認識した症例であった。

〈一般演題 3〉

気管支鏡検査における ROSE の精度管理と遺伝子検査への関連性

○村上拓也¹⁾、中江正和²⁾、長嶺美帆¹⁾、當間優生¹⁾、照屋宙美¹⁾
武島由香¹⁾、宮城恵巳¹⁾、上地英朗¹⁾、松崎晶子²⁾

1) 浦添総合病院 臨床検査部 病理検査科

2) 浦添総合病院 病理診断科

〈背景・目的〉

非小細胞性肺癌における分子標的治療薬、コンパニオン診断薬の急速な開発および適応拡大に伴い、遺伝子パネル検査の重要性が高まっている。当院では、超音波気管支ガイド下肺生検（EBUS-TBLB）時に検体の良悪を判定するため、捺印法による迅速細胞診検査（ROSE）を導入しているが、遺伝子検査に必要な細胞量が採取されているのかを判断する基準は設定されていない。そこで、ROSE の精度を調査すると共に、遺伝子検査に適切な検体か判断できる指標を捺印標本から後方視的に検討した。

〈方法〉

2021年1月～2023年12月にROSEが施行された196例に対して、ROSEの最終推定診断と生検組織診断を比較し、感度、特異度、陽性的中率、陰性的中率を検討した。その後、生検材料にて腺癌と診断された60例のうち、腫瘍含有率が30%以上かつ腫瘍細胞が200個以上採取され、オンコマインDx Target Test マルチCDx システムにて解析が成功した10例と提出条件を満たさなかった10例について、組織面積や捺印細胞量を定量的に測定することで比較した。また、遺伝子検査不可能群は捺印細胞像から検査提出不可の原因を検索した。

〈結果〉

ROSE の最終推定診断と生検組織診断の比較では、感度 88%、特異度 91%、陽性的中率 93%、陰性的中率 95%であった。また、生検材料にて腺癌と診断された 92%の症例は ROSE にて推定診断することができた。遺伝子検査可能群と不可能群を比較したところ、組織面積は検査可能群が平均 4mm^2 であったが、不可能群は 2.3mm^2 と明らかに小さかった。また、検査可能群の多くの症例で 100 個以上の細胞から構成される集塊が出現していたのに対して、不可能群では少数例であった。加えて、不可能群においては捺印細胞像に多数の良性細胞の混在や大型の挫滅細胞集塊、間質集塊を認めた。

〈まとめ〉

捺印法を用いた ROSE は生検材料の良悪の鑑別に有用であり、適切な精度を得ることができた。また、遺伝子検査に適した検体を判断する指標として、組織の大きさが 2 mm 大以上であること、捺印標本にて大型の異型細胞集塊を認めること、背景に多数の良性細胞の混在や大型の挫滅細胞集塊、間質集塊を認めないことが有用と考えられた。

沖縄県臨床細胞学会定期総会

次第

- I. 開会挨拶
- II. 議長選出
- III. 議題
 - 1 令和5年決算報告
 - 2 監査報告
 - 3 令和6年予算案
 - 4 会費納入について
 - 5 令和5年活動報告・令和6年活動計画案
 - 6 会則改訂について
 - 7 その他
- IV. 新会員紹介
- V. その他
- VI. 閉会挨拶

沖縄県臨床細胞学会
2023年度決算報告書(2023年1月1日～12月31日)

【一般会計】


収入		支出	
項目	金額	項目	金額
前年度繰越金	223,339	施設使用料	0
会費	477,000	講師費	259,320
特別会費	80,000	印刷費	121,000
2次対策講習費	0	分担金	260,000
	0	通信費	8,960
	0	派遣費	0
その他(寄付、利息等)	141,002	研究助成金	0
		細胞検査士養成講座費	0
		ホームページ運営費	0
		子宮の日助成金	52,565
		合宿準備金	0
		予備費	12,314
			0
			0
			0
		その他	0
			0
			0
		繰越金	207,182
収入合計	921,341	支出合計	921,341

【特別会計】

収入		支出	
項目	金額	項目	金額
前年度繰越金	2,184,082	合宿準備金(合宿準備通帳へ)	350,000
合宿準備金(一般会計より)	0	通信費	495
利息(3/13 9円, 9/11 9円)	18	繰越金	1,833,605
収入合計	2,184,100	支出合計	2,184,100

監査報告書

沖縄県臨床細胞学会
会長 樋口 佳代子 殿


監査 五城 智子 

2023 年度(令和 5 年)決算につき慎重に監査致しましたところ、正確かつ妥当であることを認めます。

令和 6 年 1 月 23 日

監査報告書

沖縄県臨床細胞学会
会長 樋口 佳代子 殿

監査 根路 銘三郎 

2023 年度(令和 5 年)決算につき慎重に監査致しましたところ、正確かつ妥当であることを認めます。

令和 6 年 1 月 24 日

令和6年度(2024年)予算案

自 令和6年01月01日
至 令和6年12月31日

令和6年度(2024年)一般会計予算案

科目	金額 ￥	備 考
[収入]		
前年度繰越金	207,182	R5/12/31現在
会費	576,000	会員(技師100名×¥4,000 医師30名×¥5,000) 準会員(14名×1,000 6名×2,000)
子宮の日助成金	50,000	日本臨床細胞学会より
賛助会費	100,000	¥10,000×10施設(賛助会員)
計	933,182	
[支出]		
施設使用料	0	第44回学術集会(2月)
講師費	100,000	第44回学術集会(2月)
印刷費	120,000	
分担金	260,000	九州連合会会費 ¥2,000×130名(振込み手数料は通信費に入れます)
通信費	10,000	
派遣費	100,000	役員派遣費(九州連合会学会を含む)、演者補助費
細胞検査士養成 講座費	30,000	講師費、資料費
ホームページ運営費	20,000	
子宮の日経費	50,000	
合宿準備金	0	補助が出るため
積立金	150,000	特別会計へ
予備費	93,182	
計	933,182	

令和6年度(2024年)特別会計予算案

自 令和6年01月01日
至 令和6年12月31日

令和6年度(2024年)特別会計予算案

科目	金額 ￥	備 考
[収入]		
前年度繰越金	1,833,605	R5/12/31現在
合宿準備金(一般会計より)	150,000	
計	1,983,605	
[支出]		
繰越金	1,983,605	
計	1,983,605	

令和5年 沖縄臨床細胞学会 活動報告

月日	活動内容	担当・委員会	場所	指導医	参加人数
2023年 1月23日 ～2月4日	細胞診断学研究会・定例会	沖縄赤十字病院 那覇市立病院	Web	吉見直己 新垣京子	MD 3 CT 29
2月18日	第43回沖縄県臨床細胞学会総 会・学術集会		Web		MD 10 CT 71
3月19日 ～4月3日	細胞診断学研究会・定例会	県立北部病院 県立中部病院	Web	仲西貴也 小山寛文	MD 3 CT 34
4月24日 ～5月8日	細胞診断学研究会・定例会	浦添総合病院 中部徳洲会病院	Web	松崎晶子 小川真紀	MD 1 CT 27
5月27日	細胞診断学研究会・定例会 隈病院 廣川満良先生によ る甲状腺細胞診特集 琉大での鏡頭実習付き	沖縄協同病院 琉球大学	琉球大学	樋口佳代子 和田直樹	MD 3 CT 40 (MT 3)
9月19日 ～10月2日	細胞診断学研究会・定例会	沖縄病院 ハートライフ病院	Web	熱海恵理子 青山肇	MD 3 CT 29
11月20日 ～12月4日	細胞診断学研究会・定例会	中頭病院 南部医療センター・こども 医療センター 南部徳洲会病院	Web	松本裕文 仲里巖	MD 1 CT 32
12月18日 ～12月28日	細胞診断学研究会・定例会	友愛医療センター 那覇市立病院 沖縄赤十字病院	Web	喜友名正也 吉川康二 吉見直己	MD 3 CT 27 (MT 1)

令和5年活動報告

1. 事務局・総務委員会

- 役員改選
- 沖縄県臨床細胞学会ロゴマーク

2. 学術・教育委員会

- 2023年2月18日(土) 第43回沖縄県臨床細胞学会総会・学術集会開催
- 細胞診断学研究会・定例会開催 COVID-19感染対策のため、今年もWeb開催を継続 現在まで3月、4月、5月、9月、11月、12月の6回Web開催
- 5月は隈病院 廣川満良先生による甲状腺細胞診特集を、琉大での鏡頭実習付きで実施
- 教育委員会活動
 - 分野別講習会(5月～10月):畿央大学臨床細胞学研修センターのe-ランニング教材を利用した自己学習とし、本会準会員でかつ、細胞検査士試験受験予定の方には講習料を半額補助とした(1名補助)。
 - 二次試験対策講習会(11月)全6回:COVID-19感染対策のため、一次試験合格者、一次試験免除者のみ受講可能(合計6名受講)。
- 2023年細胞検査士認定試験合格者3名
 - 那覇市立病院 古堅 楓(ふるげん かえで)さん
 - ハートライフ病院 木幡 凌河(こはた りょうが)さん
 - 中頭病院 久保田 雄也(くぼた ゆうや)さん

3. 情報委員会

- 学会ホームページ・LINEアカウントの更新
- 定例会のWeb開催サポート
- 学術集会特別講演・甲状腺講習会の動画配信
- 2024年沖縄県開催予定の九州細胞診研修会(合宿)サポート
- 昨年12月に開催された第5回幹事会において情報委員会の解散が承認された。これまで情報委員会が担当してきた業務は、現在の委員が事務局に移行するという形で継続される。

4. 沖縄県細胞検査士会-子宮頸がん検診、乳がん検診等の啓発活動

5. 日本臨床細胞学会九州連合会関連

- 2023.7.22(土)第38回九州連合会学会(熊本市)
- 2023.7.22(土)2023年度九州連合会役員会開催
- 2023.9.17(日),18(月・祝日)第50回九州連合会研修会(合宿)(大分県)
- 連合会誌のオープンアクセスの開始
- 九州連合会研修会 WG による開催マニュアルの作成にあたり、役員、会員対象にアンケート実施

6. その他

- 九州連合会雑誌電子化にむけ編集委員を増員することになり沖縄県からは浦添総合病院病理診断科松崎晶子先生が新たに担当となった。

令和6年活動計画案

月日	活動内容	担当・委員会	場所	指導医
2024 2月17日	第44回沖縄県臨床細胞学会総会・学術集会		Web & Zoom (総会・一般演題)	
3月 (23日)	細胞診断学研究会・定例会	県立北部病院 県立中部病院	Web	仲西貴也 小山寛文
4月 (20日)	細胞診断学研究会・定例会	浦添総合病院 中部徳洲会病院	Web	松崎晶子 小川真紀
5月 (18日)	細胞診断学研究会・定例会	沖縄協同病院 琉球大学病院	Web	樋口佳代子 和田直樹
10月 (19日)	細胞診断学研究会・定例会	沖縄病院 ハートライフ病院	Web	熱海恵理子 青山肇
12月 (21日)	細胞診断学研究会・定例会	中頭病院 南部医療センター・こども医療センター 南部徳洲会病院	Web	松本裕文 仲里巖

6月：第65回日本臨床細胞学会春期大会（大阪）

7月：第39回日本臨床細胞学会九州連合会（鹿児島）

9月：九州連合会合宿開催（沖縄）

11月：第63回日本臨床細胞学会秋期大会（千葉）

9月の九州連合会合宿のため、9月の定例会はなしとし、沖縄赤十字病院、那覇市立病院、友愛医療センター担当は次年度に繰越とする。

令和6年活動計画案

1. 事務局・総務委員会

- 新役員体制での運営調整。
- 令和6年(2024年)沖縄県開催予定の九州細胞診研修会(合宿)サポート
- 定例会のWeb開催サポートと学会ホームページのメンテナンス
- 2024年沖縄県開催予定の九州細胞診研修会(合宿)サポート
- Zoom会議の活用:九州連合会から配布されたzoom有料アカウント
下のQRコードからZoom会議URL申請



<https://forms.gle/iWrkTgrQvbELPi3GA>

2. 学術・教育委員会

- 細胞診断学研修会・定例会については、3月、4月、5月、10月、12月の5回開催予定。
- これらの開催については、現地開催か、Webになるかはまだ不確定。ただし、令和5年度もWeb開催でも活動できているので、活動はWebでも継続する。
- 教育委員会は2023年同様、講習会を開催できない場合は資料貸し出しなどで対応する。
- 九州連合会合宿を9月に幹事として開催する。

3. 沖縄県細胞検査士会-子宮頸がん検診、乳がん検診等の啓発活動

4. 日本臨床細胞学会九州連合会関連

- 九州連合会学術集会今後の開催予定について
第39回(2024年):鹿児島県学会予定(2024.7.13(土),14(日))
第40回(2025年):大分県学会予定
第41回(2026年):沖縄県学会予定
- 九州連合会合宿今後の開催予定について
第51回(2024年):沖縄県学会予定(2024.9.22(日),23(月・祝日)) (2024.9.21(土),22(日))
第52回(2025年):長崎県学会予定

5. その他

- 2024年第65回日本臨床細胞学会(大阪)での地域推薦演題は浦添総合病院村上技師が担当する。
- 2024年第39回九州連合会学会(鹿児島)スライドカンファレンス婦人科回答者は琉球大学病院病理部玉城技師が担当する。

令和6年沖縄県臨床細胞学会役割・担当施設

1. 事務局

役割: 会員、日本臨床細胞学会、九州連合会との連絡窓口業務

事務局: 浦添総合病院 病理診断科(事務局担当者 浦添総合病院)

会員連絡用アドレス: okinawa.cytology@gmail.com

日本臨床細胞学会、九州連合会連絡用アドレス: okinawa.cytology@icloud.com

- 入退会および会員異動の把握
- 会員名簿の作成及び引継ぎ: 会員名簿の新規登録、異動、追加変更更新(施設・住所・Email)を名簿担当者へ連絡、名簿の更新を確認
- 本部との連絡: ①定例会関連(申請書、事後の名簿及び参加者一覧の提出、単位許可書(細胞検査士)の受領)、②地域連携組織所属の確認、③年間活動報告書提出、他
- 九州連合会との連絡: ①会員名簿・役員名簿の提出、②年間活動報告書の提出、他
- 幹事会・総会の招集連絡、議事録送付
- 沖縄県臨床細胞学会抄録集作成・印刷・配布
- 会員連絡メールの送信
- 単位シールのメール配信

情報担当: 琉球大学病院: 西平、石川 那覇市立病院: 坂名城

- 沖縄県臨床細胞学会公式ホームページ(HP)の維持
- 定例会症例のデータベース化
- 公式LINEによるお知らせ
- 定例会のWeb化

2. 総務委員会

役割: 事務局業務補助: 担当施設は以下の通り

- 総務委員会取りまとめ: 中頭病院(宮城)
- 定例会・学術集会の日本臨床細胞学会への事前点数申請書作成: 友愛医療センター
- 会員名簿、役員名簿の管理(入退会の把握、随時名簿更新): 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター(松本)
- 地域連携組織所属の確認: 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター(松本)
- 幹事会議事録作成:
- 総会・学術集会用抄録集および議案書作成: 中頭病院(宮城)、友愛医療センター
- 沖縄臨床細胞学会年間活動報告書作成(対日本臨床細胞学会、対九州連合会): 琉球大学病院(津波)

3. 学術・教育委員会

役割: 各種学術集会の企画・開催と細胞検査士育成

- 定例会・学術集会の企画: 国立病院機構沖縄病院(熱海先生)
- 定例会・学術集会の担当施設への連絡(Web時)、開催案内作成: 中部徳洲会(知花)
- 学術集会演題募集・抄録受付: 南部医療センター・こども医療センター(山村)
- 定例会・学術集会の参加シール作成・印鑑管理:
- 定例会・学術集会の参加者名簿作成・回答集計の作成: 中頭病院
- 定例会・学術集会の日本臨床細胞学会への事前点数申請書作成: 友愛医療センター

- 定例会・学術集会の日本臨床細胞学会への事後報告書作成:中頭病院
- 細胞検査士資格試験のための勉強会の企画・開催:那覇市立病院、琉球大学病院
- 細胞検査士資格試験受験者および合格者の把握:那覇市立病院、琉球大学病院
- 沖縄県臨床検査技師会との合同勉強会企画・開催:那覇市立病院(山城)
- 九州連合会合宿案内、参加者募集:沖縄県立中部病院(比嘉奈津美)
- 九州連合会スライドカンファレンス案内、回答選出:沖縄県立北部病院(桃原)

4.沖縄県細胞検査士会

- 子宮頸がん検診、乳がん検診等の啓発活動
- 子宮の日の企画・開催及び学会本部への補助金申請と報告、細胞検査士会担当委員長への報告

5.会計

役割:健全な財務状況の維持 (南部徳洲会病院:立津)

- 年間予算および決算報告書作成
- 会員会費納入状況の確認・納入の催促
- 賛助会員の会費納入案内・納入状況確認・納入の催促
- 会計監査報告書の作成

沖縄県臨床細胞学会会則

第1章 名称

第1条 本会は、沖縄県臨床細胞学会と称する。

第2章 目的及び事業

第2条 本会は、沖縄県における臨床細胞学の発展と普及を図り、もって県民の医療と福祉に寄与することを目的とする。

第3条 本会は、前条の目的を達成するため次の事業を行う。

- 1 総会および学術集会の開催
- 2 研修会、講演会などの開催
- 3 細胞診断に関わる県民の医療向上活動事業への参加
- 4 その他、本会の目的達成のために必要な事業

第4条 本会の事務局は、会長が指定する総務業務担当病院におくものとする。

第3章 会員

第5条 本会の会員は、次の通りとする。

- 1 正会員
- 2 準会員
- 3 名誉会員・功労会員
- 4 賛助会員

第6条 正会員は、原則として沖縄県に在住し、本会の目的及び事業に賛同する日本臨床細胞学会会員により構成される。ただし、沖縄県内に在住又は主たる職場を持つ専門医および細胞検査士は、本会への正会員としての入会を義務とする。

2. 正会員は、定められた会費を支払う義務を負い、そのことによって、学術会議・研修会等に発表することができる。専門医・細胞検査士の資格更新に必要なクレジットを受けることができる。

第7条 準会員は、正会員の一名以上の推薦を受け、原則として沖縄県に在住し、本会の目的及び事業に賛同する医師および臨床検査技師等により構成される。

2. 準会員は、定められた会費を支払う義務を負い、そのことによって、学術会議・研修会等に発表・研修することができる。

第8条 名誉および功労会員は、本会に多大の貢献をなした者を、幹事会の決議に基づいて推薦され、総会の承認を得た者とする。

2. 名誉会員は、本会に極めて貢献された会員(会長または全国学会ないし九州連合会開催経験者および幹事会10年以上の経験者のうち、幹事3名以上の推薦を得た者)を指す。
3. 功労会員は、本会に長年貢献した者で、概ね15年以上在籍したもののうち、60歳以上または細胞診業務から離れる予定の者を指す。総会開催前に、個別に随時学会へ申し出る。

第9条 賛助会員は、本会の趣旨に賛同し、本会を賛助する目的で特別会費を納付する個人または法人とする。

第10条 すべての会員(名誉会員を除く)は、毎年3月末日までに事務局に年度の会費を納入する義務がある。

第11条 会員は退会するとき、転居したとき、および主な職場を変更したときは事務局に通知しなければならない。2年以上引き続き会費を滞納し、理由なくして催促に応じない場合、その他会員としての名誉をいぢるしく傷つけた場合は、幹事会の決議をへて退会せしめることができる。

第12条 会員の葬祭に関しては、会員または身近な会員は可及的速やかに事務局へ連絡をする。

2. 会員本人の死亡や会員の親族に不幸があった場合以下の通り対応する。

- 1 会員が死亡した場合

弔電および香典(一律30,000円)をおくる。

尚、献花はしない。

- 2 会員の親族に不幸があった場合

対象は配偶者ないし1親等のうち子(父母は除く)までとする。

第4章 役員

第13条 本会に下記の役員をおく。

- 会 長 1名
- 副 会 長 医師1名、技師1名、必要に応じて若干名を加える。
- 会 計 1名
- 幹 事 正会員の20%以内とする。
- 監 事 2名

第14条 役員を選出、および任務は次の通りである。なお、任期はいずれも2年とし、再選を妨げない。

2. 幹事および監事は、正会員の中から、別に定める細則に基づいて選出し、総会の承認を得て就任する。
3. 会長は、幹事会によって選出され、本会を主宰し、これを代表総括する。また、幹事会の承認を得て、幹事会への諮問あるいは執行機関としての各種委員会を必要に応じて設置し、また、廃止することができる。
4. 副会長は、会長が幹事の中から指名する。副会長は会長を補佐し、会長が会務を遂行できない場合は、これを代行する。
5. 幹事は、幹事会を組織して、会務に関する重要事項を協議決定し、会長にその職務を委託する。
6. 幹事会は会長、副会長、幹事、監事によって構成される。
7. 監事は、会務(主に財務)を監査し、幹事会に出席・発言ができる。但し、議決権を有しない。

第5章 総会、学術集会、幹事会並びに委員会

第15条 沖縄県臨床細胞学会総会における議長はその都度出席した会員の中から選出する。

第16条 本会は総会並びに学術集会を年1度開催する。また総会は、構成者の内の5分の1以上の者が出席しなければ、議事を開き議決することができない。ただし、審議事項に関する議決権の行使等について、あらかじめ書面をもって意志を表明した者は、出席者とみなす。次の事項を、出席した正会員の過半数をもって決議する。

- ① 事業報告および決算
- ② 事業計画および決算
- ③ 役員を選任および解任
- ④ 会則の変更、ただし細則はその限りではない
- ⑤ その他の必要事項

第17条 会長は必要に応じて幹事会を招集することができる。

2. 会長は幹事会の承認を得て各種委員会や特別事業(大会やセミナー等)を必要に応じて設置、または廃止することができる。なお、各種委員会委員長は幹事から選任される。

第18条 会長は学術集会を含む会活動状況を年1回文書で日本臨床細胞学会会長に報告しなければならない。

第19条 幹事会は以下の事項を出席した構成員の過半数をもって議決する。

- ① 総会に付すべき事項
- ② 総会の議決した事項の執行に関する事項
- ③ その他運営に関する必要事項

2. 幹事会は幹事現在数の2分の1以上の者が出席しなければ議事を審議し、議決することができない。ただし、委任状は出席者とみなす。

第20条 委員会は、第14条3項の規程により、設置された委員会の委員長は、原則として幹事の中から会長が指名し、幹事会の承認を得て委嘱する。

2. 幹事にあらずして選出された委員会の委員長は、幹事会に出席して当該委員会に関する案件に関して報告し、かつ議論に参加できるが、議決権は有しない。
3. 各委員会の業務および運営に関する細則は別に定める。

第6章 会計

第21条 本会の経費は、会費および特別会費および寄付金をもって充てる。本会の会計年度は、毎年1月1

日に始まり12月31日に終わる。

2. 特別会計の用途について

- 1 積立金として計上し大規模な催物の経費に充てることができる。
- 2 臨時に出費が発生した場合はその費用に充てることができる。
- 3 選考委員会で選出された研究の費用として拠出することができる。

第22条 名誉会員の会費は免除される。

第23条 本会の会費は細則による。

細則

<会費>

本会の年会費は医師正会員 5,000 円、技師正会員 4,000 円、準会員 1,000 円、名誉会員 無料、功労会員 会員となる場合に医師は一括 10,000 円納入し、以後無料、技師は一括 5,000 円納入し、以後無料、賛助会員(一口)は 10,000 円とする。

<幹事・監事選出細則>

第1条 目的

本規程は会則第14条に基づき制定されたものである。本細則で選出された幹事・監事候補者は、会則第14条の要件を満たした後に就任できる。

第2条 幹事・監事の候補者

- (1) 個人会員は幹事・監事に立候補できる。
- (2) 会員施設(会員が2名以上いる施設)は施設単位で、少なくとも専門医および細胞検査士各1名を推薦できる。

第3条 会長推薦幹事

上記細則第2条第1および2項以外に、会長は必要に応じて、幹事候補者数名を別途推薦できる。

第4条 欠員

任期中に欠員が生じた場合は、随時会長の意志に基づいて、幹事会の議を経て、補充を諮ることができる。

第5条 選出実施要項

- (1) 会長は幹事・監事の任期が満了する前年度の半年前を目途に(多くは8~9月まで)、事務局内に選出管理委員会を発足させる。
- (2) 選出管理委員会は個人会員あてに幹事・監事立候補を募る。
- (3) 選出管理委員会は会員施設に対して、各施設から少なくとも専門医および細胞検査士各1名以上を推薦するよう依頼する。
- (4) 選出管理委員会は上記手続きに基づき、少なくとも改選前年の10月までに幹事・監事候補者の選出を終了する。

第6条 次期幹事会及び次期委員会体制案の構築

- (1) 前条に基づき、10月までに、候補者リストが選出された場合、現会長は新幹事会のメンバーの骨子を決定し、現幹事会の議を得て、決定する。
- (2) 12月までに現会長を議長として新幹事会を招集し、新幹事会での合議を経て、新会長の選出を諮る。
- (3) 新会長は幹事・監事候補者の承認を得て、事務局および各種委員会の継続・改廃・新設案を定め、当該委員会の委員長候補者を指名する。
- (4) 各委員会の委員長候補者は当該委員会の委員候補者を指名し、新会長の承認を得て新委員会体制案を構築する。
- (5) 本条第1から4項は就任予定の前年度中に行わなければならない。

第7条 新旧理事会・委員会の引継ぎ

次期幹事会・委員会は、旧委員会の業務の引継ぎを就任前に行うと共に、就任年度の活動方針案及び予算案を立案する。

第8条 新幹事会・委員会の承認と活動方針の承認

総会で承認を受けた新会長、新会計、各委員会新委員長は、新年度の活動方針及び予算案などを総会に諮り、承認を得なければならない。

<委員会>

各委員会 以下の委員会を設置する。

- ① 総務委員会 会務全体を把握し、本会の窓口となり日本臨床細胞学会や外部団体との連絡を担当する。
- ② 学術教育委員会 学術集会・定例会・研究会、他団体との共同勉強会等の企画実行を担う。
若手会員(主に準会員である医師および技師)に対する教育研修を担う。
- ③ ~~情報委員会 離島・北部地区の会員のための便宜を含めホームページの管理、充実などネット環境等の基盤を具体的に検討する。~~

附則 本細則の改廃は幹事会決議による。

付則

本会則は、昭和 59 年 4 月 1 日から実施する。

平成 15 年 2 月 8 日一部会則変更
平成 16 年 2 月 28 日一部会則変更
平成 17 年 2 月 25 日一部会則変更
平成 19 年 2 月 3 日一部会則変更
平成 27 年 2 月 21 日一部会則変更
平成 28 年 2 月 18 日一部会則変更
平成 30 年 2 月 17 日一部会則変更
令和 2 年 2 月 22 日一部会則変更
令和 3 年 2 月 20 日一部会則変更
令和 5 年 2 月 18 日一部細則変更
令和 6 年 2 月 17 日一部細則変更

沖縄県臨床細胞学会役員名簿（五十音順）

役員	職種	氏名	施設名
顧問	MD	糸数 健	
	MD	金澤 浩二	
会長 副会長	MD	松崎 晶子	浦添総合病院 病理診断科
	MD		
幹事	CT		
	MD	青山 肇	ハートライフ病院 病理診断科
	MD	熱海 恵理子	国立病院機構沖縄病院 病理診断科
	MD	金城 貴夫	琉球大学医学部保健学科 形態病理学講座
	MD	小山 寛文	沖縄県立中部病院 病理診断科
	MD	関根 正幸	琉球大学大学院医学研究科 女性生殖医学講座
	MD	仲里 巖	沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 病理診断科
	MD	仲西 貴也	沖縄県立北部病院 病理診断科
	MD	樋口 佳代子	沖縄協同病院病理診断科
	MD	松本 裕文	中頭病院 病理診断科
	MD	吉見 直己	沖縄赤十字病院 病理診断科
	MD	和田 直樹	琉球大学大学院医学研究科 腫瘍病理学講座
	MD	川上 史	琉球大学大学院医学研究科 細胞病理学講座(2024年3月着任)
	CT	赤嶺 奈月	中部地区医師会検診センター 検査課
	CT	新垣 善孝	沖縄県立中部病院 検査科
	CT	池間 龍也	沖縄県立宮古病院 検査科
	CT	崎山 三千代	那覇市医師会生活習慣病検診センター検査部
	CT	佐久本 望美	友愛医療センター 病理部
	CT	鈴木 牧子	沖縄赤十字病院 検査科
	CT	瑞慶覧 陽子	琉球大学病院 病理部
	CT	高良 雅美	沖縄協同病院 病理検査室
	CT	知花 宗仙	中部徳洲会病院 病理
	CT	津波 克幸	琉球大学病院 病理部
	CT	桃原 英子	沖縄県立北部病院 検査科
	CT	渡口 貴美子	国立病院機構沖縄病院 病理診断科
	CT	玻名城 真由美	那覇市立病院 診療技術部検査室
	CT	比嘉 奈津美	沖縄県立中部病院 病理部
	CT	比嘉 勇也	ハートライフ病院 病理
	CT	松本 三穂	沖縄県立南部医療センター・こども医療センター検査科
	CT	宮城 良考	中頭病院 検査科
CT	村上 拓也	浦添総合病院 臨床検査部病理検査科	
CT	山城 篤	那覇市立病院 診療技術部検査室	
会計 監事	CT	立津 千絵	南部徳洲会病院 検査科
	MD	玉城 智子	琉球大学病院 病理診断科
	CT	真栄田 百合子	那覇市立病院 診療技術部検査室

		施設名	氏名
総務委員会	MD	中頭病院 病理診断科	委員長 松本 裕文
	MD	沖縄県立北部病院 病理診断科	仲西 貴也
	CT	浦添総合病院 臨床検査部病理検査科	武島 由香
	CT	沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 検査科	今井 真奈美・松本 三穂
	CT	琉球大学病院 病理部	津波 克幸・瑞慶覧 陽子
	CT	沖縄協同病院 病理検査室	高良 雅美・新田 郁子・吉野 仁高
	CT	友愛医療センター 病理診断科	照屋 敦子
	CT	中頭病院 検査科	副委員長 宮城 良孝
学術教育 ・渉外委員会	MD	国立病院機構沖縄病院 病理診断科	委員長 熱海 恵理子
	MD	浦添総合病院 病理診断科	松崎 晶子
	MD	沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 検査科	仲里 巖
	CT	沖縄赤十字病院 検査科	真喜志 かおり・鈴木 牧子
	CT	中部地区医師会検診センター 検査課	大竹 賢太郎・赤嶺 奈月
	CT	中部徳洲会病院 病理	◎ 知花 宗仙
	CT	浦添総合病院 病理部	村上 拓也
	CT	琉球大学病院 病理部	西平 育子
	CT	中頭病院 検査科	仲村 望
	CT	那覇市立病院 診療技術部検査室	嵯峨 彰太・山城 篤・真栄田 百合子
	CT	沖縄県立北部病院 検査科	◎桃原 英子
	CT	沖縄県立中部病院 検査科	新垣 善孝・比嘉 良弘・比嘉奈津美
	CT	沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 検査科	◎ 山村 育子・中曾根 歩未
	CT	那覇市医師会生活習慣病検診センター 検査部	知名 吉江・金城 咲
情報 (事務局内)	MD	ハートライフ病院 病理診断科	青山 肇
	MD	沖縄県立中部病院 病理診断科	小山 寛文
	MD	沖縄県立北部病院 病理診断科	仲西 貴也
	CT	琉球大学病院 病理部	西平 紀介 石川 晴菜
	CT	那覇市立病院 診療技術部検査室	玻名城 真由美
九州連合査読委員	MD	名桜大学 人間健康学部健康情報学科	大城 真理子
	MD	琉球大学病院医学部保健学科	金城 貴夫
	CT	琉球大学病院 病理部	瑞慶覧 陽子
	CT	沖縄赤十字病院 検査科	比嘉 謙
九州連合編集委員	MD	浦添総合病院 病理診断科	松崎 晶子
九州連合会若手の会	CT	ハートライフ病院 病理部	比嘉 勇也

会員(施設五十音順、*は新入会員)			
氏名	職種	勤務先(五十音順)	TEL
上地 英朗	CT	浦添総合病院 臨床検査部病理検査科	(098)878-0231
武島 由香	CT	浦添総合病院 臨床検査部病理検査科	(098)878-0231
照屋 宙美	CT	浦添総合病院 臨床検査部病理検査科	(098)878-0231
當間 優生	CT	浦添総合病院 臨床検査部病理検査科	(098)878-0231
長嶺 美帆	CT	浦添総合病院 臨床検査部病理検査科	(098)878-0231
宮城 恵巳	CT	浦添総合病院 臨床検査部病理検査科	(098)878-0231
村上 拓也	CT	浦添総合病院 臨床検査部病理検査科	(098)878-0231
松崎 晶子	MD専	浦添総合病院 病理診断科	(098)878-0231
久保山 哲宏	CT	大浜第一病院 臨床検査科	(098)866-5171
高良 雅美	CT	沖縄協同病院 病理検査室	(098)853-1200
吉野 仁高	CT	沖縄協同病院 病理検査室	(098)853-1200
新田 郁子	CT	沖縄協同病院 病理検査室	(098)853-1200
樋口 佳代子	MD専	沖縄協同病院 病理診断科	(098)853-1200
津波 万林	CT	沖縄クリニカルパソロジーセンター 検査科	(098)946-6426
城間 学	CT	沖縄クリニカルパソロジーセンター 検査科	(098)946-6426
仲村 哲也	CT	沖縄県健康づくり財団 健診部検査課	(098)889-6474
池間 龍也	CT	沖縄県立宮古病院 検査科	(098)72-3151
石橋 和磨	CT	沖縄県立宮古病院 検査科	(098)72-3151
多良間 隆	CT	沖縄県立宮古病院 検査科	(098)72-3151
金城 光幸	CT	沖縄県立中部病院 検査科	(098)973-4111
新垣 善孝	CT	沖縄県立中部病院 検査科	(098)973-4111
比嘉 奈津美	CT	沖縄県立中部病院 検査科	(098)973-4111
比嘉 良弘	CT	沖縄県立中部病院 検査科	(098)973-4111
知花 祐子	CT	沖縄県立中部病院 検査科	(098)973-4111
喜屋武 望	CT	沖縄県立中部病院 検査科	(098)973-4111
請蔵 紗生	CT	沖縄県立中部病院 検査科	(098)973-4111
小山 寛文	MD専	沖縄県立中部病院 病理診断科	(098)973-4111
中曾根 歩未	CT	沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 検査科	(098)888-0123
大城 祐	CT	沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 検査科	(098)888-0123
今井 真奈美	CT	沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 検査科	(098)888-0123
根路銘 三恵	CT	沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 検査科	(098)888-0123
山村 育子	CT	沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 検査科	(098)888-0123

会員(施設五十音順、*は新入会員)			
氏名	職種	勤務先(五十音順)	TEL
松本 三穂	CT	沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 検査科	(098)888-0123
宮城 紗綾	CT	沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 検査科	(098)888-0123
仲里 巖	MD専	沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 病理診断科	(098)888-0123
*南部 順一	MD専	沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 病理診断科	(098)888-0123
平良 匠	CT	沖縄県立八重山病院 検査科	(0980)87-5557
仲宗根 夏希	CT	沖縄県立北部病院 検査科	(0980)52-2719
玉城 和朗	CT	沖縄県立北部病院 検査科	(0980)52-2719
仲間 美育	CT	沖縄県立北部病院 検査科	(0980)52-2719
崎原 永敬	CT	沖縄県立北部病院 検査科	(0980)52-2719
桃原 英子	CT	沖縄県立北部病院 検査科	(0980)52-2719
仲西 貴也	MD専	沖縄県立北部病院 病理診断科	(0980)52-2719
真喜志 かおり	CT	沖縄赤十字病院 病理	(098)853-3134
鈴木 牧子	CT	沖縄赤十字病院 病理	(098)853-3134
岸本 英樹	CT	沖縄赤十字病院 病理	(098)853-3134
宮城 淳	MD専	沖縄赤十字病院 外科	(098)853-3134
吉見 直己	MD専	沖縄赤十字病院 病理診断科、琉球大学名誉教授	(098)853-3134
国島 文史	MD専	国島病理診断科クリニック	080-7139-4285
松田 強	CT	公立久米島病院	(098)985-5555
勢 典祐	CT	国立療養所 沖縄愛楽園	(0980)52-8331
松永 洋	CT	国立療養所 宮古南静園研究検査科	(0980)72-5321
安里 良子	CT	在沖米海軍病院 検査室	(098)930-1617
内間 良二	MD専	自宅会員	
比嘉 譲	CT	自宅会員	
黒島 義克	CT	自宅会員	
新城 由紀子	CT	自宅会員	
只野 美智子	CT	自宅会員	
相澤 里和	CT	自宅会員	
赤嶺 奈月	CT	中部地区医師会検診センター 検査課	(098)936-8202
大竹 賢太郎	CT	中部地区医師会検診センター 検査課	(098)936-8202
喜納 はるみ	CT	中部地区医師会検診センター 検査課	(098)936-8202
伊禮 武	CT	中部徳洲会病院 治験センター	(098)932-1110
知花 宗仙	CT	中部徳洲会病院 病理	(098)932-1110

会員(施設五十音順、*は新入会員)			
氏名	職種	勤務先(五十音順)	TEL
脇坂 直樹	CT	中部徳洲会病院 病理	(098)932-1110
*平良 萌	CT	中部徳洲会病院 病理	(098)932-1110
*桃原 君果	CT	中部徳洲会病院 病理	(098)932-1110
*山本 将史	CT	中部徳洲会病院 病理	(098)932-1110
小川 真紀	MD専	中部徳洲会病院 病理診断科	(098)932-1110
喜舎場 由香	MD専	中部病理診断科	(098)895-1620
仲間 健	MD専	中部病理診断科	(098)895-1620
國仲 伸男	CT	独立行政法人国立病院機構 沖縄病院 病理 研究検査科	(098)898-2121
渡口 貴美子	CT	独立行政法人国立病院機構 沖縄病院 病理 研究検査科	(098)898-2121
豊田 善成	CT	独立行政法人国立病院機構 沖縄病院 病理 研究検査科	(098)898-2121
熱海 恵理子	MD専	独立行政法人国立病院機構 沖縄病院 病理診断科	(098)898-2121
平良 尚広	MD専	独立行政法人国立病院機構 沖縄病院 呼吸器外科	(098)898-2121
伊禮 彩	CT	豊見城中央病院 検査科	(098)850-2531
呉地 剛	CT	豊見城中央病院附属健康管理センター	(098)852-2000
比嘉 盛治	CT	中頭病院 検査科	(098)939-1300
仲座 良治	CT	中頭病院 検査科	(098)939-1300
宮城 良考	CT	中頭病院 検査科	(098)939-1300
平良 亜矢子	CT	中頭病院 検査科	(098)939-1300
義間 恵	CT	中頭病院 検査科	(098)939-1300
照屋 結	CT	中頭病院 検査科	(098)939-1300
仲村 千春	CT	中頭病院 検査科	(098)939-1300
*久保田 雄也	CT	中頭病院 検査科	(098)939-1300
*仲田 典広	MD専	中頭病院 病理診断科	(098)939-1300
松本 裕文	MD専	中頭病院 病理診断科	(098)939-1300
上原 道子	CT	那覇市医師会生活習慣病検診センター 検査部	(098)868-8118
知名 吉江	CT	那覇市医師会生活習慣病検診センター 検査部	(098)868-8118
崎山 三千代	CT	那覇市医師会生活習慣病検診センター 検査部	(098)868-8118
金城 咲	CT	那覇市医師会生活習慣病検診センター 検査部	(098)868-8118
真栄田 百合子	CT	那覇市立病院 医療技術部検査室	(098)884-5111
山城 篤	CT	那覇市立病院 医療技術部検査室	(098)884-5111
坡名城 真由美	CT	那覇市立病院 医療技術部検査室	(098)884-5111
嗟峨 彰太	CT	那覇市立病院 医療技術部検査室	(098)884-5111

会員(施設五十音順、*は新入会員)			
氏名	職種	勤務先(五十音順)	TEL
大城 小枝弥	CT	那覇市立病院 医療技術部検査室	(098)884-5111
*宮里 樹	CT	那覇市立病院 医療技術部検査室	(098)884-5111
*古堅 楓	CT	那覇市立病院 医療技術部検査室	(098)884-5111
新垣 京子	MD専	那覇市立病院 病理診断科	(098)884-5111
*吉河 康二	MD専	那覇市立病院 病理診断科	(098)884-5111
立津 千絵	CT	南部徳洲会病院 検査科	(098)998-3221
島袋 貴子	CT	南部徳洲会病院 検査科	(098)998-3221
*木幡 凌河	CT	ハートライフ病院 病理	(098)895-3255
比嘉 勇也	CT	ハートライフ病院 病理	(098)895-3255
諸見里 真美	CT	ハートライフ病院 病理	(098)895-3255
青山 肇	MD専	ハートライフ病院 病理診断科	(098)895-3255
古堅 善亮	MD専	古堅ウイメンズクリニック	(098)890-1600
松本 美幸	MD専	北部地区医師会病院 病理診断科	(098)054-1111
大城 真理子	MD専	名桜大学 人間健康学部健康情報学科	(098)051-1100
伊原 美枝子	CT	友愛医療センター 病理診断科	(098)850-3811
照屋 敦子	CT	友愛医療センター 病理診断科	(098)850-3811
稲嶺 圭祐	CT	友愛医療センター 病理診断科	(098)850-3811
佐久本 望美	CT	友愛医療センター 病理診断科	(098)850-3811
村上 春奈	CT	友愛医療センター 病理診断科	(098)850-3811
前濱 俊之	MD専	友愛医療センター 産婦人科	(098)850-3811
喜友名 正也	MD専	友愛医療センター 病理診断科	(098)850-3811
石川 晴菜	CT	琉球大学病院 病理部	(098)895-1356
瑞慶覧 陽子	CT	琉球大学病院 病理部	(098)895-1356
玉城 真太	CT	琉球大学病院 病理部	(098)895-1356
津波 克幸	CT	琉球大学病院 病理部	(098)895-1356
西平 育子	CT	琉球大学病院 病理部	(098)895-1356
西平 紀介	CT	琉球大学病院 病理部	(098)895-1356
渡久地 千夏	CT	琉球大学病院 病理部	(098)895-1356
*花城 輝寿	CT	琉球大学病院 病理部	(098)895-1356
金城 貴夫	MD専	琉球大学医学部保健学科 生体検査学講座形態病理学分野	(098)895-1278
和田 直樹	MD専	琉球大学大学院医学研究科 腫瘍病理学講座	(098)895-1120
玉城 智子	MD専	琉球大学病院 病理診断科	(098)895-1356

会員(施設五十音順、*は新入会員)			
氏名	職種	勤務先(五十音順)	TEL
新垣 和也	MD専	琉球大学病院 病理診断科	(098)895-1356
*関根 正幸	MD専	琉球大学大学院医学研究科女性生殖医学講座	(098)895-3331
*川上 史	MD専	琉球大学大学院医学研究科細胞病理学講座	(098)895-1356

準会員(施設五十音順、*は新入会員)			
氏名	職種	勤務先	TEL
金城 穂香	MT	沖縄協同病院 病理検査室	(098)853-1200
中江 正和	MD	沖縄県立中部病院 病理診断科	(098)973-4111
西蔵盛 大	MT	沖縄県健康づくり財団 検査部	(098)889-6474
上原 守勝	MT	沖縄県立宮古病院 検査科	(0980)72-3151
嶺井 傑	MT	沖縄県立宮古病院 検査科	(0980)72-3151
玉城 剛一	MD	沖縄県立中部病院 病理診断科	(098)973-4111
古謝 景輔	MD	沖縄県立中部病院 病理診断科	(098)973-4111
座喜味 秀斗	MT	沖縄赤十字病院 病理検査	(098)853-3134
仲村 武	CT	神奈川県立がんセンター	(045)520-2222
比嘉 一廣	CT	自宅会員	
石井 朗子	MD	自宅会員	
嶺井 俊	MT	中頭病院 検査科	(098)939-1300
安富 由依子	MD	中頭病院 病理診断科	(098)939-1300
鶴田 裕真	MD	中頭病院 病理診断科	(098)939-1300
狩俣 純佳	MT	ハートライフ病院 病理	(098)895-3255
喜瀬 基生	MT	ハートライフ病院 病理	(098)895-3255
首藤 温那	MT	北部地区医師会病院 検査室	(0980)54-1111
*八木橋 琉美	MT	(医)友愛会 友愛医療センター 病理診断科	(098)850-3811

賛助会員（令和5年）

氏名	施設名	住所	TEL
多和田 健	愛知クリニック	宜野湾市愛知 1-2-12	098-892-3511
金城 忠雄	一般財団法人 沖縄県健康づくり財団	南風原町字宮平 212	098-889-6474
上村 哲	上村病院	中頭郡中城村南上原 803-3	098-895-3535
伊志嶺 朝成	浦添総合病院	浦添市前田 1-56-1	098-878-0231
伊泊 広二	沖縄協同病院	那覇市古波蔵 4-10-55	098-853-1200
赤嶺 和成	和ウィメンズクリニック	那覇市小祿 5-17-2	098-852-0307
當山 雄紀	当山産婦人科	宜野湾市大謝名 5-20-8	098-897-5666
佐久川 廣	ハートライフ病院	中頭郡中城村伊集 208	098-895-3255

令和6年度沖縄県臨床細胞学会会費納入のお願い

振り込み期限 令和6年2月24日(土)

※振込手数料は会員様にてご負担下さいますようお願いいたします。

沖縄県臨床細胞学会会費

医師	専門医：5,000円	準会員：2,000円
技師	細胞検査士：4,000円	準会員：1,000円

振込先	沖縄銀行口座	支店名	坂田支店
		店番号	2 0 8
		口座番号	1 5 1 6 4 8 4
		加入者名(名前)	沖縄県臨床細胞学会 会計 立津 千絵

会費振り込み時の注意

- 会員本人が振り込む際は、氏名の記載は必要ありません。会員本人以外の方が振り込む際は通信欄等に会員の氏名を入力してください。
- 会員情報などの入力を行う場合は、最初に「会員氏名」を入力下さい。その後に施設名や会員番号などの入力をお願い致します。
- 銀行振り込み時の「ご利用明細」を領収書として保管ください。
- 沖縄県臨床細胞学会の領収書が必要な方は会計まで連絡をお願いいたします。

お問い合わせ先：沖縄県臨床細胞学会事務局

〒900-8558 那覇市古波蔵 4-10-55 沖縄協同病院 病理診断科

TEL 098-853-1200 FAX 098-853-1217

会計 立津千絵

南部徳洲会病院 臨床検査部病理検査 TEL 098-998-3221(内 1136)